

第11回 日本脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会 東京大会

主催：一般社団法人日本脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会

後援：（五十音順）回復期リハビリテーション病棟協会、高齢者・障害者の旅をサポートする会、全国デイ・ケア協会、全国老人保健施設協会、東京都看護協会、東京高次脳機能障害協議会、日本介護支援専門員協会、日本看護協会、日本言語聴覚士会、日本高次脳機能障害友の会、日本作業療法士協会、日本失語症協議会、日本訪問リハビリテーション協会、日本理学療法士協会、(株)モノ・ウェルビーイング

プログラム



2022年6月25日（土） 13時～17時10分（開場 12時30分）

対談「それぞれの生活 それぞれの身体」北山晴一氏+長谷川宏氏
ワークショップ「身体から始まる①——アダプティッドエアロビック」
シンポジウム「私たちのパラリンピック」宮路満英氏他
ワークショップ「身体から始まる②——フランクリン・メソッド」



2022年6月26日（日） 9時30分～16時（開場 9時）

教育講演「脳損傷者にとっての運動とスポーツ」樋口幸治氏
シンポジウム「身体の麻痺への挑戦」川上途行氏・金子文成氏
パフォーマンス「表現の可能性を拓く」
研究・実践発表



参加申し込み：4月12日（火）～6月18日（土）

以下のアドレスか右のQRコードを使って申し込みフォームにアクセスし、所定事項をご記入の上、送信してください。

<https://forms.gle/guuXyyBYateok5o7>



開催1週間前を目途に、登録していただいたメールアドレスに対し、参加のためのリンク（URL）と大会プログラムをお送りします。

研究・実践発表申し込み：4月12日（火）～5月14日（土）

発表者（筆頭演者）は本学会員に限ります。内容は、当学会の活動に関わる研究成果（アンケート調査、事例研究、理論研究等を含む）や活動実践のオンライン報告になります。発表時間は10分の予定で、前もって撮影していただいた動画を流す予定です。

以下のアドレスか右のQRコードを使って申し込みフォームにアクセスし、所定事項をご記入の上、送信してください。

<https://forms.gle/dhcdiTPtEffR6r2PA>



発表方法や時間についての詳細は後日、個別に連絡させていただきます。



ポスター制作：村越正明

1955年東京都生まれ。建築設計。
2015年に脳出血（右片麻痺）を発症、入院リハビリ中より画作を開始する。著作『みんなよくなれ 鳥獣りは』（2019年/三輪書店刊）